

(共同声明・仮訳)

気候に関する貿易大臣連合

我々は、貿易大臣として、

気候危機のペースの加速と、それが私たちの経済、社会、環境に与える壊滅的な影響を認識し、

UNFCCC 及びパリ協定及び持続可能な開発目標に沿った気候変動の緩和及び適応の緊急の必要性を強調し、

異なる発展段階、気候脆弱性及び貿易状況にある異なる地域の多様な国々を含む包摂的な国際協力の必要性を強調し、

気候に強靱で持続可能な開発に向けた公正な道筋を可能にする、協力的で、統一的な、開かれた国際経済システムの重要性を再確認し、

貿易、気候変動及び持続可能な開発の結びつきを認識し、国際貿易は温室効果ガス排出量の削減に積極的に貢献し、今世紀半ばまでに気候中立で強靱かつ持続可能な経済への公正な移行を可能にすることができ、またそうしなければならぬことを認識し、

この点に関し、貿易と環境委員会、貿易・環境の持続可能性に関する構造的対話、プラスチック汚染に関する対話、化石燃料補助金改革イニシアティブの下で行われている議論を含む WTO で進行中の作業、並びに他のグループ及び地域フォーラムでの作業を認識し、

この貢献を推進する貿易大臣としての我々の独自の立場及びハイレベルの政治対話の必要性に留意し、

以下の原則に導かれ、これらを支えるために働く気候に関する貿易大臣連合を設立する。

- ・ 気候変動への世界的な対応への我々の貢献における協力(気候、環境、金融、開発等に取り組む閣僚と国内外で連携することによるものを含む)
- ・ 様々な発展段階及び気候脆弱性を有する様々な地域の閣僚および関連する利害関係者との包摂的な連携

- ・ 気候、貿易、持続可能な開発の結びつきに関する包摂的な協力を強化するためのハイレベルの政治的方向性とガイダンスを提供するリーダーシップ
- ・ 信頼と国際協力に基づいて構築された効果的な気候行動のための透明性

次の事項を優先する。

1. WTO 全体で気候変動対策を追求する貿易および貿易政策、および関連する多国間、複数国間、地域および部門別のイニシアティブを促進するための国際協力と集団行動の促進
2. 多角的貿易体制が気候変動への世界的な対応に貢献し、気候と貿易の関係にセクター横断的に焦点を当てることを含め、気候アジェンダへの積極的な貢献を促進する方法の特定
3. 先進国及び開発途上国の双方において、気候緩和及び適応を支援する物品、サービス及び技術の普及、開発、アクセス可能性及び取り込みを促進する貿易及び投資の促進
4. 最も脆弱な開発途上国と後発開発途上国を支援する貿易関連戦略の特定
5. 気候変動対策、移行、気候変動に強靱な開発を現場で促進するための、気候及び金融コミュニティおよび関連する利害関係者との同盟とパートナーシップの構築

この連合は、これらの重要な優先事項を推進するための具体的な行動を策定する。